

## 審 議 事 項

件名・議案	提案者	別添資料(頁)	提案理由等 (※シンポジウム等、後援関係については概要を記載)	説明者	
<b>1. 委員会関係</b>					
提案1	(幹事会附置委員会) 科学研究における健全性の向上に関する検討委員会 (1) 運営要綱の一部改正 (2) 分科会委員の決定(新規1件)	会長	別添1 (1~4)	分科会の設置に伴い、運営要綱を一部改正するとともに、分科会委員を決定する必要があるため。	小林副会長
提案2	(機能別委員会) 国際委員会 (1) 運営要綱の一部改正(新規設置1件) (2) 分科会委員の決定(新規1件)	会長	別添1 (5~7)	分科会の設置に伴い、運営要綱を一部改正するとともに、分科会委員を決定する必要があるため。	会長
提案3	(分野別委員会合同分科会) (1) 第一部人文・社会科学振興分科会を設置すること	第一部部長	別添1 (8)	第一部に人文・社会科学振興分科会を設置する必要があるため。	会長
提案4	(分野別委員会) (1) 運営要綱の一部改正(新規設置2件、定数変更1件) (2) 委員会、分科会及び小委員会委員の決定(【委員会及び分科会】新規2件、追加2件【小委員会】新規2件、追加1件)	(1) 哲学委員会委員長、地域研究委員会委員長、情報学委員会委員長 (2) 各部部长	別添1 (9~16)	小委員会の設置等に伴い、運営要綱を一部改正するとともに、分科会等委員を決定する必要があるため。	会長
<b>2. 提言等関係</b>					
提案5	提言「我が国のバイオセーフティレベル4(BSL-4)施設の必要性について」について日本学術会議会則第2条第3号の「提言」として取り扱うこと	基礎生物学委員会委員長、統合生物学委員会委員長、農学委員会委員長、基礎医学委員会委員長、臨床医学委員会委員長	別添2	基礎生物学委員会・統合生物学委員会・農学委員会・基礎医学委員会・臨床医学委員会合同総合微生物科学分科会において、提言を取りまとめたので関係機関等に対する提言として、これを外部に公表したいため。	小柳幹事、柳委員
<b>3. 規則関係</b>					
提案6	日本学術会議の運営に関する内規の一部改正について	会長	別添1 (17)	分科会等委員の委嘱手続に係る規定の見直しを行う必要があるため。	会長
提案7	「緊急事態における日本学術会議の活動に関する指針」を決定することについて	会長	別添1 (18~20)	緊急事態に際して日本学術会議が行うべき活動の指針を定めることとしたため。	会長

提案8	「日本学術会議主催学術フォーラムの選定及び実施について」の一部を改正について	会長	別添1 (21～22)	日本学術会議主催学術フォーラムの企画案の募集時期を明確化するとともに、表記の正確性を期するため。	会長
-----	--	----	----------------	--	----

#### 4. 国際関係

提案9	Second Japanese-Bulgarian Scientific Conferenceに会員を派遣すること	会長	-	Second Japanese-Bulgarian Scientific Conferenceに会員を派遣したいため。  会議名：Second Japanese-Bulgarian Scientific Conference 派遣者：平田 直（連携会員）、田村和夫（特任連携会員）、日置 幸介（連携会員）、佃 榮吉（連携会員）、入倉 孝次郎（連携会員）、白鳥 正樹（連携会員） 期間：平成26年3月26日（水）～28日（金）  ※代表派遣会議の追加	春日副会長
提案10	日・イスラエル二国間MoUに基づく活動についての打ち合わせ会議に会員を派遣すること	会長	-	日・イスラエル二国間MoUに基づく活動についての打ち合わせ会議に会員を派遣したいため。  会議名：日・イスラエル二国間MoUに基づく活動についての打ち合わせ会議 派遣者：家 泰弘（副会長・第三部会員）、羽場 久美子（第一部会員）、長谷川 真理子（連携会員） 期間：平成26年4月1日（火）～4月2日（水）  ※代表派遣会議の追加 （平成26年度開始当初の一定期間の出張案件であるため、平成25年度の予算として執行）	春日副会長

#### 5. シンポジウム等

提案11	公開シンポジウム「環境を考慮した材料の循環使用に関するシンポジウム」	材料工学委員会委員長	別添3 (1～2)	主催：日本学術会議材料工学委員会材料の循環使用検討分科会 日時：平成26年4月24日（木）13:20～17:00 場所：日本学術会議講堂 ※第三部承認	-
提案12	公開シンポジウム「第4回材料工学シンポジウム・材料工学のこれからの教育と研究～学士課程教育の参照基準と科学・夢ロードマップ～」	材料工学委員会委員長	別添3 (3～5)	主催：日本学術会議材料工学委員会、材料工学委員会材料工学将来展開分科会 日時：平成26年4月25日（金）13:30～17:10 場所：日本学術会議講堂 ※第三部承認	-

提案13	公開シンポジウム「薬が効かない感染症の話 - 薬剤耐性感染症の現状とその対策」	基礎医学委員会 委員長	別添3 (6~8)	主催：日本学術会議基礎医学委員会病原体学分会 日時：平成26年4月26日（土）10:00~17:10 場所：東京大学駒場キャンパス ※第二部承認	-
提案14	公開シンポジウム「東京電力福島第一原子力発電所事故による放射線被ばくと健康管理」	基礎医学委員会委員長、健康・生活科学委員会委員長、環境学委員会委員長	別添3 (9~10)	主催：日本学術会議基礎医学委員会・健康・生活科学委員会合同パブリックヘルス分会、環境学委員会環境リスク分会 日時：平成26年5月25日（日）16:30~18:00 場所：岡山コンベンションセンター ※第二部・第三部承認	-
提案15	国際シンポジウム「大型レーザーによる高エネルギー密度科学研究の新展開」	総合工学委員会委員長	別添3 (11~13)	主催：日本学術会議総合工学委員会エネルギーと科学技術に関する分会 日時：平成26年6月2日（月）10:00~17:30 場所：日本学術会議講堂 ※第三部承認	-
提案16	公開シンポジウム「第58回日本学術会議材料工学連合講演会」	材料工学委員会委員長	別添3 (14~15)	主催：日本学術会議材料工学委員会 日時：平成26年10月27日（月）、28日（火） 場所：京都テルサ ※第三部承認	-

## 6. 後援

提案17	国際会議の後援をすること	会長	-	以下の国際会議について、後援の申請があり、国際委員会において審議を行ったところ、適当である旨の回答があったので、後援することとした。  ①日本文化人類学会50周年記念国際研究大会（IUAES2014合同開催） 主催：日本文化人類学会 日時：平成26年5月15日（木）~18日（日） 場所：幕張メッセ（千葉県千葉市） 参加予定者数：国外約200人、国内約700人、計約900人 参加予定国数：31カ国 申請者：日本文化人類学会会長 小泉潤二	会長
提案18	国内会議の後援をすること	会長	-	以下の会議について、後援の申請があり、関係する部に審議付託したところ、適当である旨の回答があったので、後援することとしたため。  ①第100回日本消化器病学会総会 主催者：一般財団法人日本消化器病学会 日時：平成26年4月23日（水）~26日（土） 場所：東京国際フォーラム 申請者：第100回日本消化器病学会総会会長（準備委員会委員長） 坂本長逸 参加予定者数：約5,000名 審議付託先：第二部	会長

②第12回メンタルケア学会学術大会

主催者：メンタルケア学会

日時：平成26年8月30日（土）～31日（日）

場所：国士舘大学世田谷校舎

申請者：メンタルケア学会理事長 別府 武彦

参加予定者数：約100名

審議付託先：第一部

③環境微生物系学会合同大会2014

主催者：日本微生物生態学会、日本土壌微生物学会、特定非営利活動法人環境バイオテクノロジー学会

日時：平成26年10月21日（火）～24日（金）

場所：浜松アクティビティコンgresセンター

申請者：日本微生物生態学会会長 南澤 究、日本土壌微生物学会会長 齋藤 雅典、特定非営利活動法人環境バイオテクノロジー学会会長 遠藤 銀朗

参加予定者数：約700名

審議付託先：第二部、第三部